

あなたにとってセンターとは？

会員…岡田清さん

(聞き手…大阪商業大学豊山ゼミナール)

ゼミ いつセンターに入会しましたか？
岡田 65歳のときに入会しました。もう少しで88歳になるので、22〜23年入会していることになりました。先日亡くなられた岡村武さんとは懇意にさせていただったので、今がっかりしているところです。

ゼミ 当センターではどんな役職についていますか？
岡田 事業部会、適正委員会、安全委員会の3つです。事業部会では、作品展でバザーをやりますが、そのお手伝いをやっています。過去には副理事長をやったこともあります。ぼちぼち引退しないといけないと思っていますが、委員になる人がいなくなったら1つくらいはやってもらいたいです。うちにいてテレビばかり見ても仕方がない。ここへ来たたら気も晴れる。

ゼミ

家族構成は？

岡田 家内と一緒に、娘夫婦と同居しています。住所は花園ラグビー場の近くで、私は戦前からラグビー場のこと、知っています。ですのでも聞いてください(笑)。

ゼミ

シルバーに入る前は何をしていたか？

岡田 うちで家内工業的にプレス業をやっていました。65歳になって国民年金も満額もらえるように



ゼミ

なったし、機械の借金も済んだので、事業をたたんで、シルバーに入りました。

岡田 シルバーに入ってからどんな仕事をしましたか？
会員になって1週間くらいで就業開拓員の方に、アルミ合金の製作所を紹介され、私は「どんな仕事でもやるつもり」でしたので、引き受けました。運がよかったですね。

ゼミ

苦労はありませんでしたか？

岡田 製作所で苦手な上役があり、最初は「嫌だな」と思っていました。家内からは「お父さん、どこに行ってもそんなおるで。無視し」って言われていました。センサーに切粉(研磨したときにでる粉)がつくと機械が止まるのですが、再稼働のためにそのつど、その上役をお願いしに行かないといけませんでした。それが嫌で嫌です。ですので上役がやっている手順をじっくりと見て記録し、次の日に朝早く行って、実際に稼働するかを試したりしていました。製作所でいろんな工夫もしていたみたいです。



岡田

不良品ができるのは仕方がないですが、その数をどれだけ減らすか、それが一番肝心です。以前は、研磨していた部品を1つの箱に格納していたのですが、それだと不良品がでた場合、どの過程でそれが発生したのか、すぐにはわかりません。そこで5つの箱に別々に格納するようにし、それによって不良品の発生原因を、より容易に突き止めることができるようになりました。工場長から1回から2回、アイデア賞みたいなものをももらったこともあります。

ゼミ

岡田

長年勤めた製作所をやめた後はどんな仕事をしましたか？
 選挙のときに床に敷くマットの洗浄です。岡村さんがパートナーを探していたので、引き受けました。マット洗いで、洗った後のたたみ方も工夫して、早く正確にやれるように考えました。このようにいろいろと効率的な方法を考えるのは、現役時代にプレス業をやっていたからだと思います。早く確実にしなければ仕事は儲かりませんでしたからね。

ゼミ

岡田

歩こう会でいろいろ行っているようですが、どうですか？
 楽しいですわ。それだけですわ、楽しいですわ。今やったら歩こう会が生活のメインですね。近所で同年代の人は亡くなられているか、病気の人がほとんど。ここに来たらある程度の年齢の方々が固まっているので、楽しいですね。年6回あるのが楽しみですわ。雨が降って中止になったら、非常に残念です。

ゼミ

岡田

配分金は何に使っていますか？
 半分冗談、半分本気で言うのですが、葬式金のために貯めています。家族に迷惑をかけないよ

うにしないといけませんから。

仕事をやるにあたって、会員の皆さんに言いたいことはありますか？

ゼミ

岡田

「仕事を選ぶな」ということですわね。私はこれまで「やった仕事、与えられた仕事は天職と思え」ということを座右の銘にしてきました。また「己の妥協は敗北に繋がる」という言葉も大事にしています。

ゼミ

岡田

最後に、あなたにとってセンターとは？
 第二の人生と言ったら大げさになるけど、第二の人生の楽しみがあったところですね。

